

新たな地域コミュニティ支援事業にかかる受託者等の評価結果について（令和元年度中間）

1 支援の内容及び効果等（1）

評価項目

「自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）」

- (1) 「Ⅰ 地域課題への取組」にかかる支援の提案内容等
- (2) 「Ⅱ つながりの拡充」にかかる支援の提案内容等
- (3) 「Ⅲ 組織運営」にかかる支援の提案内容等
- (4) 「Ⅳ 区独自取組」にかかる支援の提案内容等

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> ・全地域活動協議会の総会に出席し、地域活動協議会メンバーの意見等を聴取した。 ・自主財源確保の取組が行われるよう、新たなコミュニティ回収事業を説明する場を設けたことにより、自主財源確保の取組に向けた検討が進んでいることから支援の有効性が認められる。 ・他区の取組事例共有会の開催に向けて、情報収集に取り組んだ。 ・組織運営にかかる取組項目については、おおむね達成している（8割程度）。なお、支援を一部受けながらであれば、すべて達成可能である。

2 支援の内容及び効果等（2）

評価項目

- (1) 自由提案による地域支援の提案内容等
- (2-1) スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制にかかる提案内容等
- (2-2) フォロー(バックアップ)体制等にかかる提案内容等
- (3) 区のマネジメントに対応した取組にかかる提案内容等

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> ・支援メニューアンケートの結果をもとに、各地域の実情に応じたきめ細かいサポートができていると考える。

3 区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）の状況及び効果等（5つ以内）

評価項目

区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）にかかる提案内容等

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> ・全地域活動協議会の総会に出席し、地域活動協議会メンバーの意見等を聴取した。 ・自主財源確保の取組が行われるよう、新たなコミュニティ回収事業を説明する場を設けたことにより、自主財源確保の取組に向けた検討が進んでいることから支援の有効性が認められる。 ・他区の取組事例共有会の開催に向けて、情報収集に取り組んだ。 ・地域活動協議会補助金にかかる説明会等により、地域活動協議会補助金についての理解促進を図るとともに、事業報告・会計報告を支援する。

4 総合評価【全体】

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> ・支援メニューアンケートの結果をもとに、各地域の実情に応じたきめ細かいサポートができていると考える。

(評価基準)

S：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を大幅に上回っている。

A：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を上回っている。

B：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準に概ね達している。

C：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を下回っている。